

## [020]言語科学表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/6796156>

---

出版情報：言語科学. 20, 1985-03-30. The Group of Linguistic Studies College of General Education, Kyushu University

バージョン：

権利関係：

## 言語研究会例会記録（第1回—第81回）

- 第1回（昭39・7・11）  
最近四半世紀における英国語標準音の変化について……………西原忠毅
- 第2回（昭39・10・12）  
言語の構造とアニミズム……………永野芳郎
- 第3回（昭39・11・25）  
音声記号について……………税田秀紀
- 第4回（昭39・12・23）  
北京語の音素体系について……………那須清
- 第5回（昭40・2・3）  
タキストスコープによる言語近似系列の認知……………佐久間章
- 第6回（昭40・2・27）  
ハンガリア語の構造について……………永野芳郎
- 第8回（昭40・4・21）  
言葉と存在—シュテフォン・ゲオルゲの一つの  
詩に対するハイデッガーの解釈を中心として—……………習田達夫
- 第9回（昭40・6・30）  
Volksetymologie について……………山川丈平
- 第10回（昭40・9・27）  
上代日本語における二、三の問題……………森山隆
- 第11回（昭40・10・27）  
標準語の問題（英語）……………西原忠毅  
〃（中国語）……………那須清
- 第12回（昭40・11・27）  
アメリカ言語学の歩み……………林哲郎
- 第13回（昭40・12・22）  
スペイン語散歩2時間……………永野芳郎
- 第14回（昭41・1・26）  
英文法訳語の変遷—八品詞を中心として—……………井田好治
- 第15回（昭41・2・25）  
人称代名詞の社会心理学的考察……………佐久間章
- 第16回（昭41・4・27）  
中国の方言……………那須清
- 第17回（昭41・6・25）  
現代英語の造語能力……………西原忠毅
- 第18回（昭41・7・16）  
カント「純粋理性批判」における「概念」の構造……………習田達夫
- 第19回（昭41・11・16）  
中国語の単語家族……………那須清
- 第20回（昭41・12・7）  
外国語の基礎教育とL.L. ………………税田秀紀

- 第21回 (昭42・1・25)  
ブリンクマンの文法について……………毛利 浄 賢
- 第22回 (昭42・2・20)  
フンボルトの言語哲学とその現代的意義……………永 野 芳 郎
- 第23回 (昭42・5・24)  
イントネーションの分析と型……………西 原 忠 毅
- 第24回 (昭42・9・21)  
ドイツ語の基本構造の研究に関するプラン……………税 田 秀 紀
- 第25回 (昭42・11・8)  
上代日本語におけるア列母音の特質  
——方法論の検討——……………森 山 隆
- 第26回 (昭42・12・2)  
「意識の流れ」の描写は可能か……………永 野 芳 郎
- 第27回 (昭42・12・23)  
英語音声学の問題点……………西 原 忠 毅
- 第28回 (昭43・2・26)  
表面色—照明知覚における関係系と修正系(I)……………大 村 敏 輔
- 第29回 (昭43・4・27)  
リンドレー・マリイ原著・渋川六蔵訳述「英文鑑」  
(1840～1) について—付「彼女考」……………井 田 好 治
- 第30回 (昭43・6・22)  
中国の略語……………那 須 清
- 第31回 (昭43・7・17)  
ドイツ語文法教授法についての反省……………千 代 正 一 郎  
ドイツの古典における古典語の引用について……………大 谷 恒 彦
- 第32回 (昭43・9・30)  
英語における「形容詞＋名詞」構造の分析……………河 上 誓 作
- 第33回 (昭43・10・30)  
英語における文法範疇としてのアスペクト……………宮 原 文 夫
- 第34回 (昭44・1・23)  
印欧語族における「神」と「人間」の概念について……………永 野 芳 郎
- 第35回 (昭44・4・30)  
連想と意味……………佐久間 章
- 第36回 (昭44・8・5)  
沖縄語について……………仲井真 正 信
- 第37回 (昭45・4・10)  
英語辞書の見出語における単音節語のアクセント表記について……………西 原 忠 毅
- 第38回 (昭45・6・22)  
中国語音声学の諸問題……………那 須 清
- 第39回 (昭45・7・4)  
PHONETIC SYMBOLISM について……………佐久間 章
- 第40回 (昭45・9・18)  
Celano の Thomaso の “Dies irae” について……………大 谷 恒 彦

- 第41回 (昭45・10・23)  
フランス語の性格  
——フランス語の特質(caractéristiques)のいくつかについて—— 山 崎 卓
- 第42回 (昭46・1・14)  
論理語と法令用語  
——「又ハ」,「若シクハ」—— ..... 東 光 寛 英
- 第43回 (昭43・3・13)  
Helmholtz の認識心理学の哲学的基礎 ..... 大 村 敏 輔
- 第44回 (昭46・5・27)  
英語の動詞範疇  
——その変容の順序と基準時点—— ..... 宮 原 文 夫
- 第45回 (昭46・6・26)  
一般意味論とコミュニケーション  
——カウンセリングとの関連性—— ..... 村 山 正 治
- 第46回 (昭46・9・29)  
タイ村人の文化と心理 ——スライドと話し—— ..... 安 藤 延 男
- 第47回 (昭47・1・20)  
意味変化の原因について ..... 垣 田 章
- 特別例会 (昭47・2・4)  
スピーチ・サイエンスの最近の動向 ..... 中 島 誠  
(京都大学教養部教授)
- 第48回 (昭47・2・24)  
ドイツ語における非論理的な語法 ..... 山 川 丈 平  
日本語の構造 ..... 村 山 七 郎  
(文学部教授)
- 第49回 (昭47・5・12)  
中国語の韻尾鼻音の連音変化  
——サウンドスペクトログラフによる観察—— ..... 那 須 清
- 第50回 (昭47・7・41)  
科学としての英語辞書学のために ..... 林 哲 郎
- 第51回 (昭47・11・29)  
米言語学会の動き ..... 河 上 誓 作
- 第52回 (昭48・5・12)  
欧米における音声研究の現況 ..... 佐久間 章
- 第53回 (昭48・9・28)  
現代英語の散文における頭韻について ..... 西 原 忠 毅  
カリフォルニア大学夏期セミナーに参加して ..... 上 野 征 一 郎
- 第54回 (昭48・11・1)  
格語尾に由来する不定冠詞 ..... 近 藤 健 二 子  
Georgetown 大学における言語教育 ..... 林 信 子
- 第55回 (昭49・1・17)  
記憶におけるコーディング ..... 光 田 基 郎
- 第56回 (昭49・6・1)  
文献学と言語学 ..... 林 哲 郎  
デモクラシーについて ..... 多 久 和 新 爾

- 第57回 (昭49・10・2)  
 ゲーティンステイトゥートにおける生活……………原 田 溥 毅  
 英語の散文における脚韻について……………西 原 忠 毅
- 第58回 (昭50・2・8)  
 母音の知覚について……………佐久間 章
- 第59回 (昭50・5・4)  
 語感について……………西 原 忠 毅
- 第60回 (昭50・10・17)  
 中国の教育改革と外国語教育……………那 須 清 輔  
 ドイツの思想的風土……………大 村 敏
- 第61回 (昭50・12・20)  
 ロシア語の語彙の学習について……………金 子 暢 良
- 第62回 (昭51・3・18)  
 Cotton Nero A.x.稿本の Common Authorship に対する疑問 ……田 島 松 二
- 第63回 (昭51・4・27)  
 ソナグラムから見た日・中両国語の音声……………那 須 清
- 第64回 (昭51・6・17)  
 語彙の頻度統計とコンピューター……………樋 口 忠 治
- 第65回 (昭51・9・30)  
 エックス・アン・プロヴァンス……………山 崎 卓 夫  
 英語方言聞きある記……………宮 原 文 夫
- 第66回 (昭51・12・11)  
 ノンバーバルコミュニケーションと外国語教育……………橋 口 保 夫
- 第67回 (昭52・2・17)  
 英語教育における機能主義  
 ——communicative competence の観点から ……岡 秀 夫  
 ——機能主義的シラバスの具体的試み……………宮 原 文 夫
- 第68回 (昭52・12)  
 中国あれこれ……………福 留 久 大 上 尾 龍 介 清  
 横 田 耕 一 那 須
- 第69回 (昭53・6・7)  
 外国語能力の評価—聴解力の測定にかかわる問題点—……………岡 秀 夫
- 第70回 (昭53・10)  
 表語文字としてのアルファベット……………垣 田 章
- 第71回 (昭54・10・9)  
 オタワ大学におけるバイリンガリズム……………田 島 松 二 夫  
 レディング大学における応用言語学コース……………岡 秀 夫
- 第72回 (昭55・7・10)  
 ドイツ語化した英語と日本語化した英語—ドイツ留学  
 帰朝報告を兼ねて……………根 本 道 也
- 第73回 (昭57・2・13)  
 中国語から日本語を考える……………岩 佐 昌 暲 清  
 華南の旅……………那 須
- 第74回 (昭57・6・24)  
 ドイツ語の弱化母音「e」について……………田 中 俊 明

- 第75回 (昭58・2・10)  
Time and Language ..... R. E. Debold
- 第76回 (昭58・6・9)  
“wissen”と“glauben”の語の意味について ..... 竹内 義晴
- 第77回 (昭58・10・25)  
語順に関する普遍的事実とその説明原理 ..... 宮原文夫
- 第78回 (昭59・6・14)  
カフカの「ことば」 ..... 有村隆廣
- 第79回 (昭59・11・2)  
What Is the Communicative Approach to Language Teaching? ..... John Martlew
- 第80回 (昭60・1・30)  
Corpus Linguistics について ..... 垣田 章
- 第81回 (昭60・2・28)  
17世紀のドイツ人から見た日本語 ..... ウォルフガン  
グ・ミヒエル